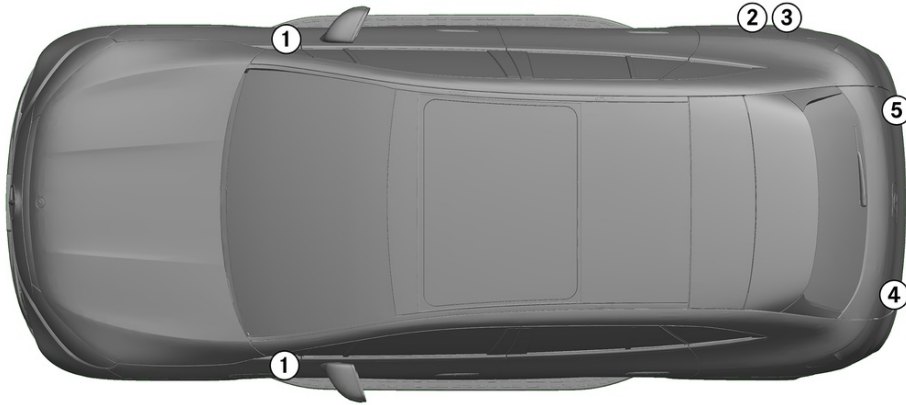


-  エアバッグ
-  ガス・ジェネレータ
-  シートベルトプリテンショナー
-  SRSコントロールユニット
-  ガスプレッシャースプリング/プリロードスプリング
-  低電圧バッテリー
-  高電圧バッテリー
-  高電圧電力ケーブル
-  高電圧構成部品
-  ケーブルの切断
-  高電圧を遮断する低電圧装置

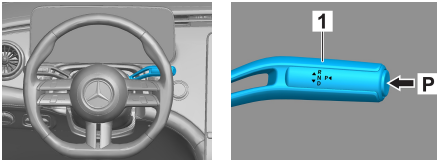


### 1. 識別／確認

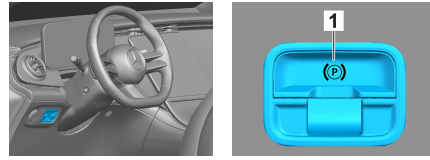


### 2. 固定化／安定化／持ち上げ

#### パーキングブレーキ

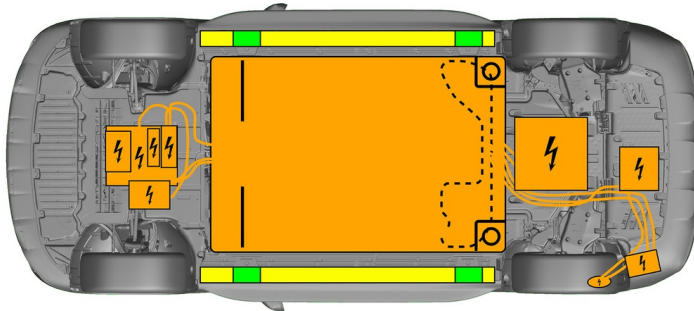


#### 検出ブレーキ



セレクトレバー(1)のスイッチPを押します。パーキングブレーキは自動的に有効になります。

電動検出ブレーキ(1)



- 適切な持ち上げ点
- サイドの適切な安定点
- 高圧バッテリー

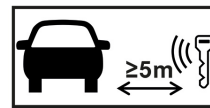


救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

### 3. 直接的なハザードの無効化／安全規制

イグニッションをオフにする：

- サービスブレーキをかけずにSTART-STOPボタンを押します。
- 自動車の車両キーは、5m以上離れた場所に保管します。



エンジン音がしないことは、車両のスイッチが切れていることを意味するわけではありません。



車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。

#### 高電圧システムの停止



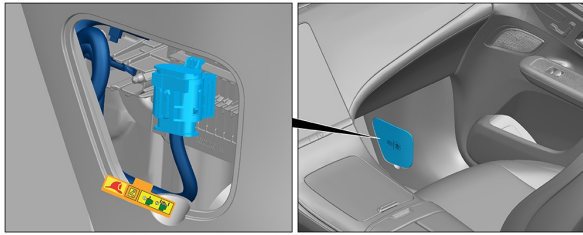
エアバッグとベルトテンショナーが展開された事故の場合、高電圧システムは自動的にオフになります。



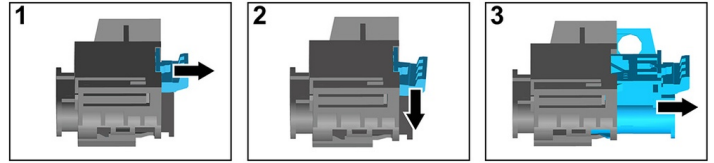


それ以外の場合は、以下の手順で高電圧システムを停止してください：

### オプション1: 高圧パワーダウン装置



高圧パワーダウン装置は、助手席側のAピラー下部にあります。

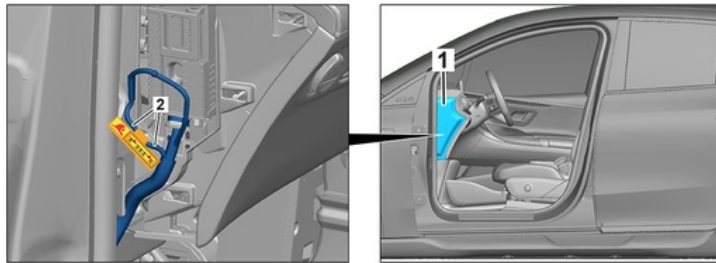


- (1) ロック解除を引く
- (2) ロック解除を下に押す
- (3) スイッチを引き抜く



### オプション2: 代替高圧パワーダウン装置

代替高圧パワーダウン装置は、運転席側コックピットの安全装置ケースのカバー下にあります。標識で示されています。



カバー(1)を取り外します。印をつけた箇所(2)でケーブルを切断します。



高電圧ネットワークに残留電圧がないことを確認するため、電源を切ってから約20秒間待ってください。



エアバッグやシートベルトテンショナーなどのパッシブ安全システムは、引き続き12Vの電源から電圧が供給されます。



#### 12Vバッテリーの接続を外す

1. エンジンコンパートメント内の12Vバッテリーのカバーを外します。
2. ねじ接続部で12ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。



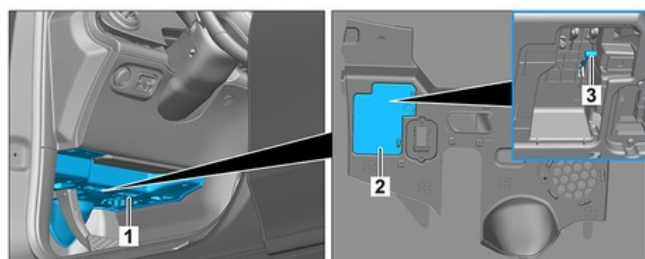
#### 12Vバッテリーの接続を外す

1. ラゲッジコンパートメント内の12Vバッテリーのカバーを外します。
2. ねじ接続部で12ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。



パッシブ安全システム（エアバッグやシートベルトテンショナー）は無効です。

フード開口部：



カバー(2)をトリム(1)から取り外します。フードケーブル(3)を引きます。

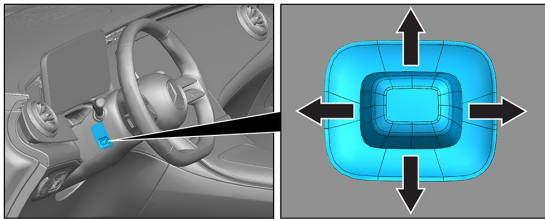


### 4. 乗員へのアクセス

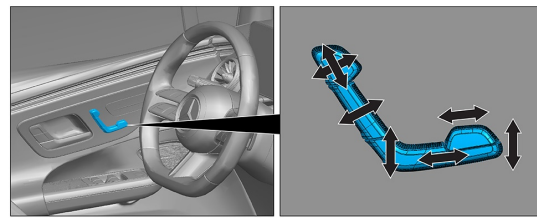
乗員を解放するときは、1ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。



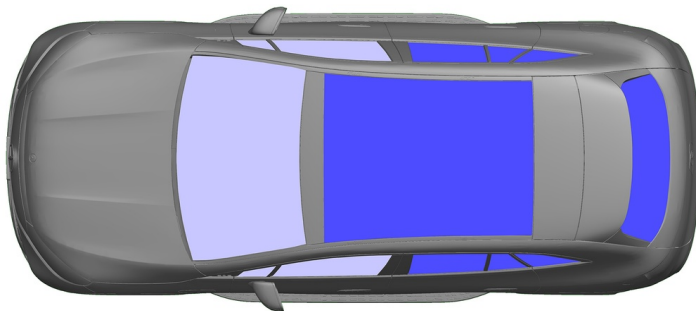
1. 格納されたドアハンドル(1)の後ろに、上から平らな非金属の物を押し、レバーで少し外側に動かします。2. 下からドアハンドル(1)の後ろに手を伸ばし、抵抗がなくなるまで外側に引っ張り、持ちます。



ステアリングホイール調節



シート調節（電動）



VSG : 合わせ安全ガラス  
ESG : 一重安全ガラス

### 5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体

|  |  |             |
|--|--|-------------|
|  |  | 12V         |
|  |  | 400V        |
|  |  | 1150 ± 10 g |

すべての高圧配線はオレンジ色の絶縁体で提供されます。

### 6. 火災の場合

車両火災の消火には、大量の水(H<sub>2</sub>O)を使用してください。  
リチウムイオンバッテリーの冷却には、大量の水(H<sub>2</sub>O)を使用してください。

警告：バッテリーの点火が可能



高圧バッテリーからクーラントが漏れた場合、熱過負荷により不安定になる場合があります。赤外線熱画像カメラでバッテリーの温度を確認してください。





### 7. 水没の場合

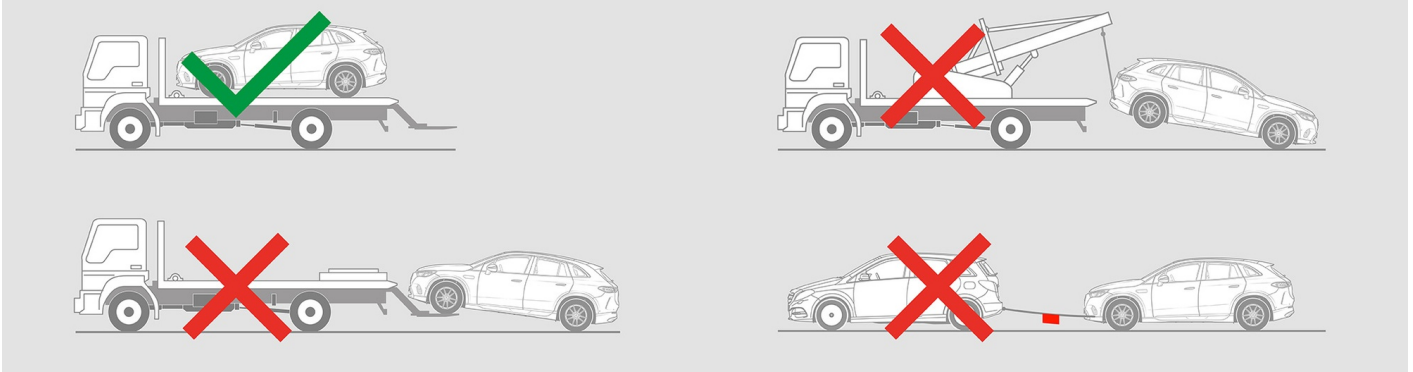
車体に電圧がかかる危険はありません。

車両の引き上げ後：

1. 内部の水を抜きます。
2. 高電圧システムの停止を開始します（3章参照）。

### 8. 牽引／移動／保管

牽引車や自動車運搬車には、両軸のある車両のみを載せて運搬してください。



他の車両から安全な距離を保ちます。

警告：バッテリーの点火が可能

### 9. 重要な追加情報

「[乗用車牽引サービスの手引き](#)」を参考にしてください。

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。

### 10. 使用したピクトグラムの説明

- |                 |                |       |      |
|-----------------|----------------|-------|------|
| 電気自動車           | 注意             | 感電注意  | 可燃物  |
| 健康有害性           | 腐食性物質          | 急性毒性  | 爆発物  |
| 水で消火            | 熱赤外線式カメラ<br>使用 | ボンネット | トランク |
| スマートキーを取<br>り外す | 空調構成部品         | 低温注意  |      |